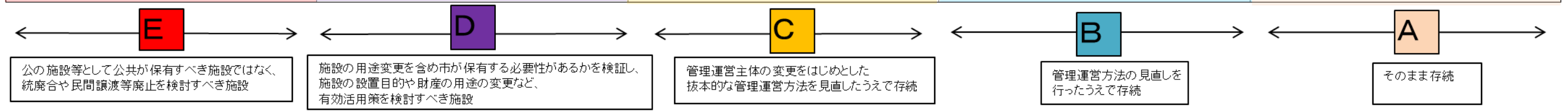
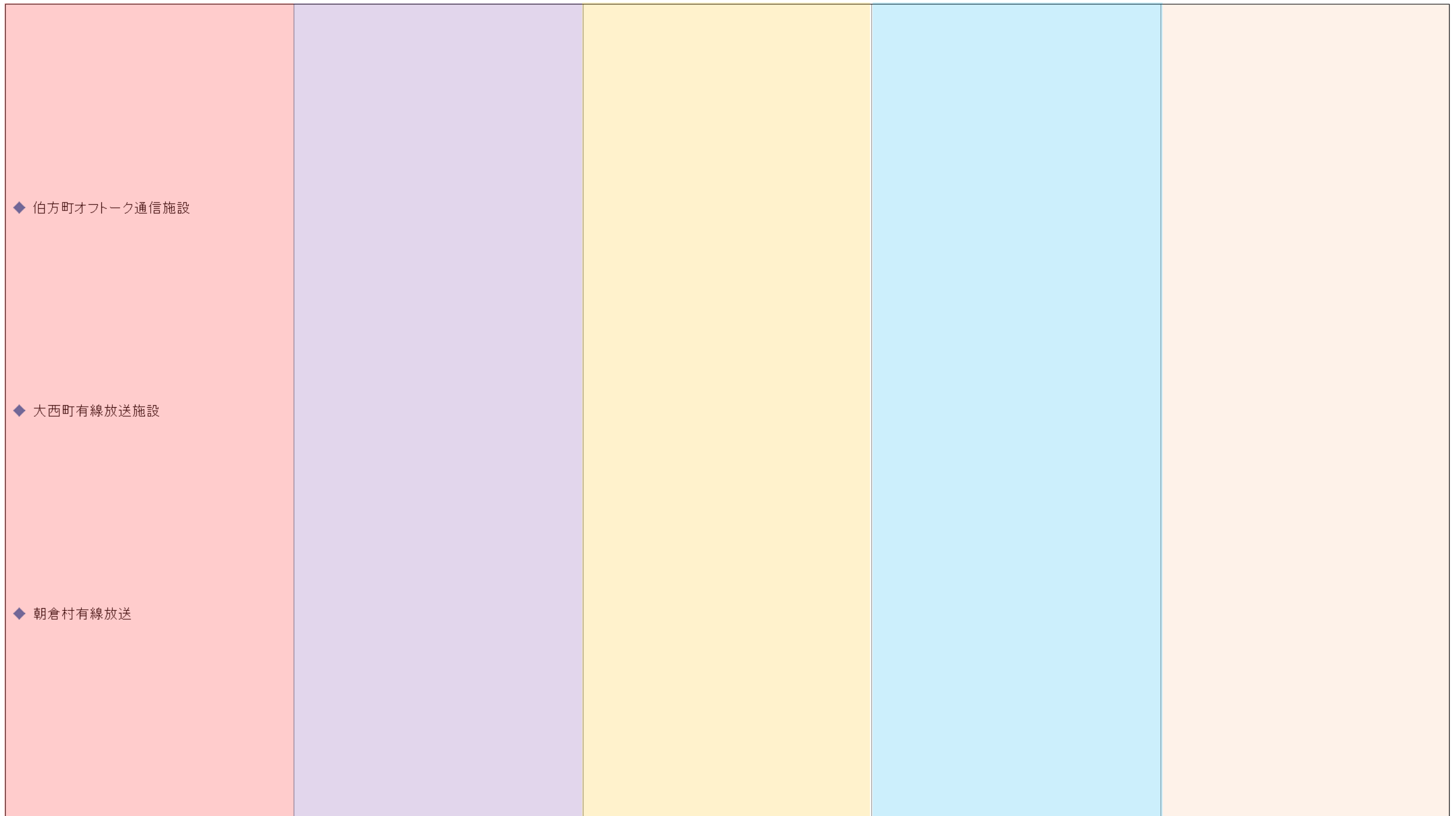


公の施設等評価及びあり方方針(グループ別) 【基盤施設】 01有線ラジオ放送施設



【01 有線ラジオ放送施設】

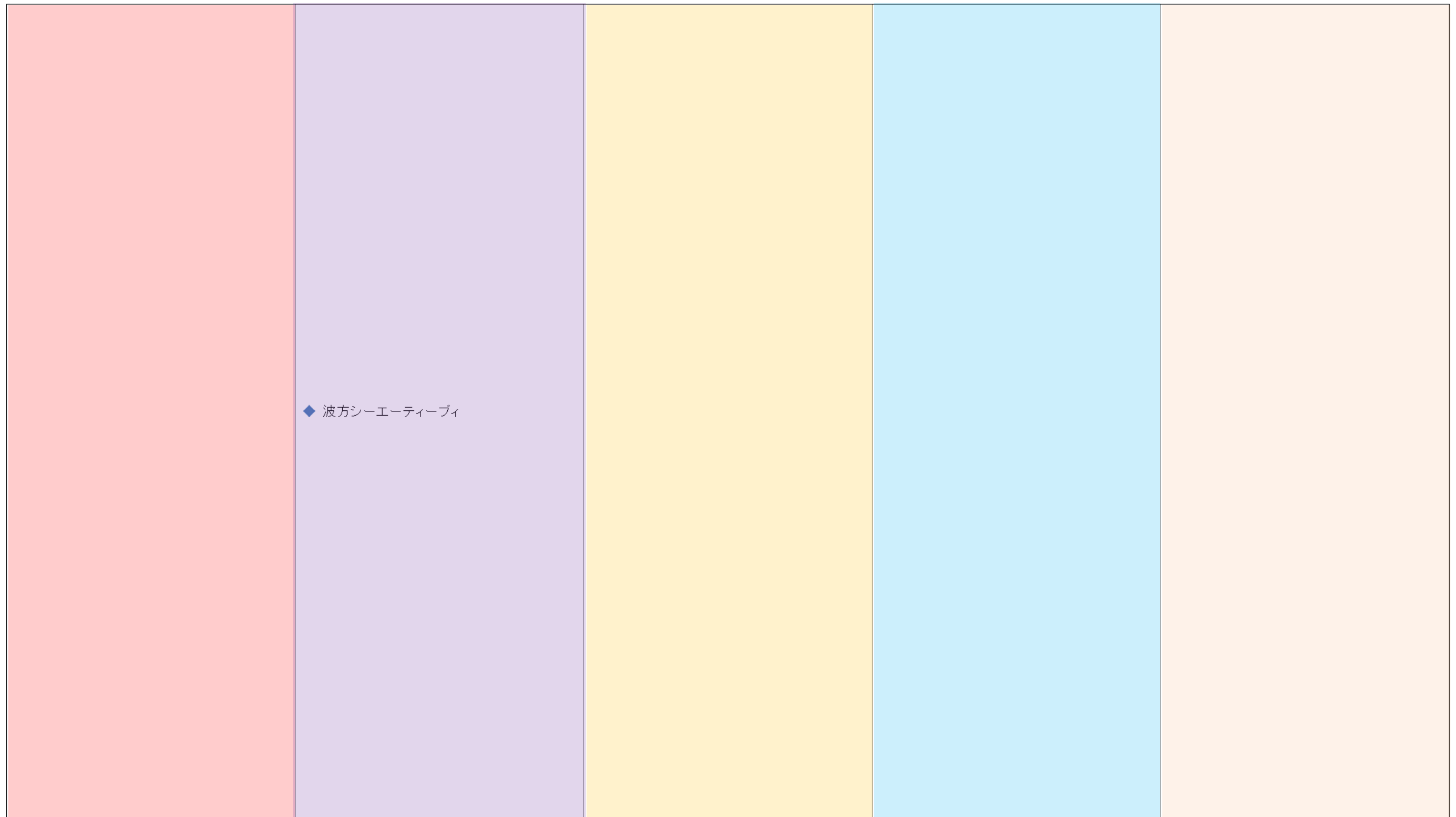
評価の概要

『有線ラジオ放送施設』は、旧町村内の加入世帯に対して、有線電気通信設備を用いて、公的機関からのお知らせや非常緊急事項の伝達、その他情報提供をする目的で設置された施設です。

本施設は、設置から約20年経過し、ICT（情報通信技術）の普及している現在においては、民間の電気通信事業者やケーブルテレビ放送事業者等がその役割を果たしています。

このことにより、設置当時の目的や機能について役目は終わっていると考え、本施設は廃止を検討すべき施設として、総合評価結果は「E」評価となっています。

公の施設等評価及びあり方方針(グループ別) 【基盤施設】 02波方CATV



◆ 波方シーエーティービィ

E

公の施設等として公共が保有すべき施設ではなく、
統廃合や民間譲渡等廃止を検討すべき施設

D

施設の用途変更を含め市が保有する必要があるかを検証し、
施設の設置目的や財産の用途の変更など、
有効活用策を検討すべき施設

C

管理運営主体の変更をはじめとした
抜本的な管理運営方法を見直したうえで存続

B

管理運営方法の見直しを
行ったうえで存続

A

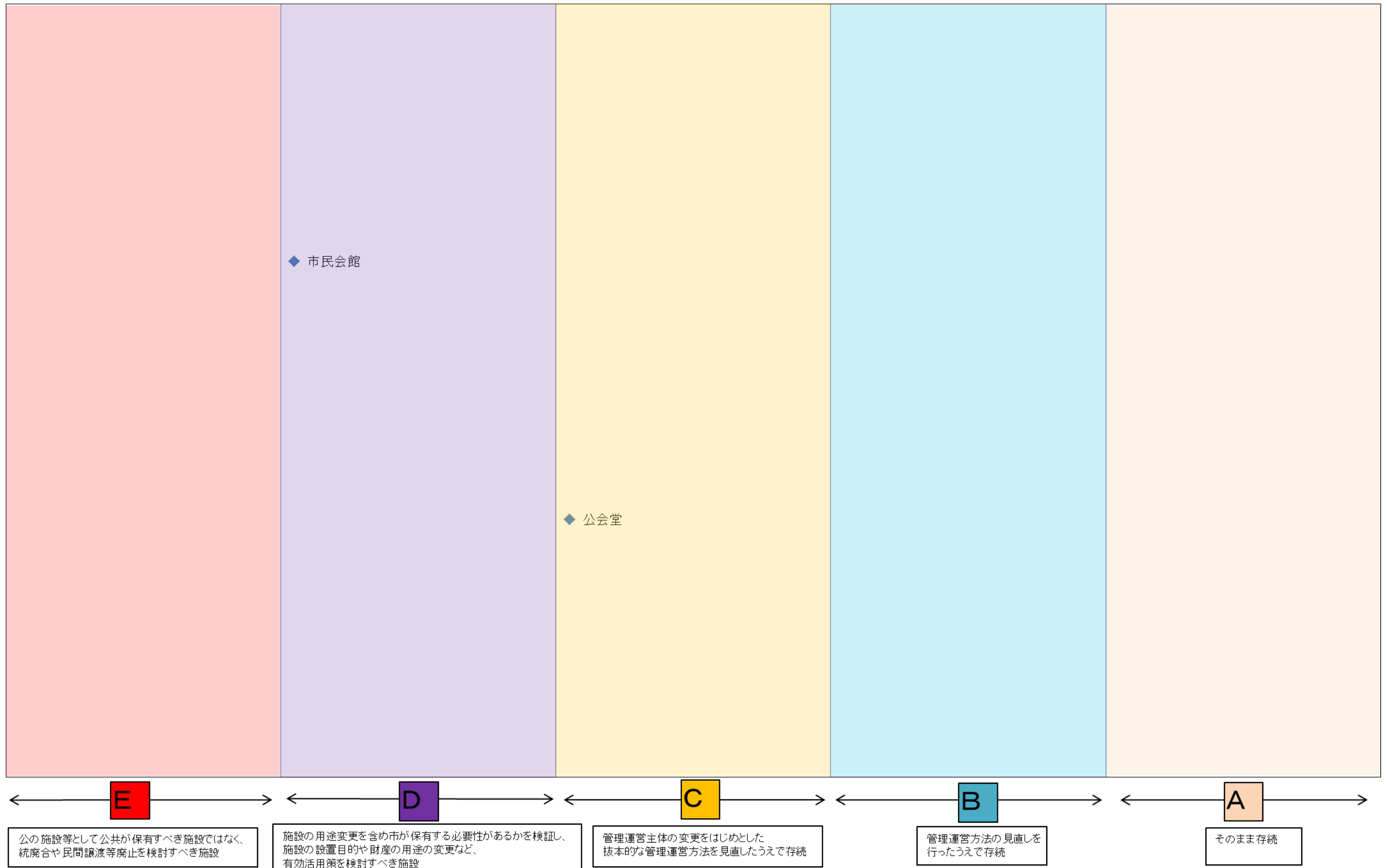
そのまま存続

【02 波方CATV】

評価の概要

『波方CATV』は、旧波方町内の加入者に対して、有線テレビ放送事業及び電気通信事業（インターネット）を行う市営の有線テレビ放送施設です。難視聴区域対策の施設として一定の役割を果たしており、施設機能の有効性はありますが、同一市域内には、業務区域が隣接する民間CATV事業者があります。このことにより、民間事業者が併せて運営することにより、更に有効なサービスを利用者に提供することができるかどうか検討した上で、民間事業者への事業譲渡を目指し協議を進めていきます。

公の施設等評価及びあり方方針(グループ別) 【基盤施設】 04公会堂・市民会館



【04 公会堂・市民会館】

評価の概要

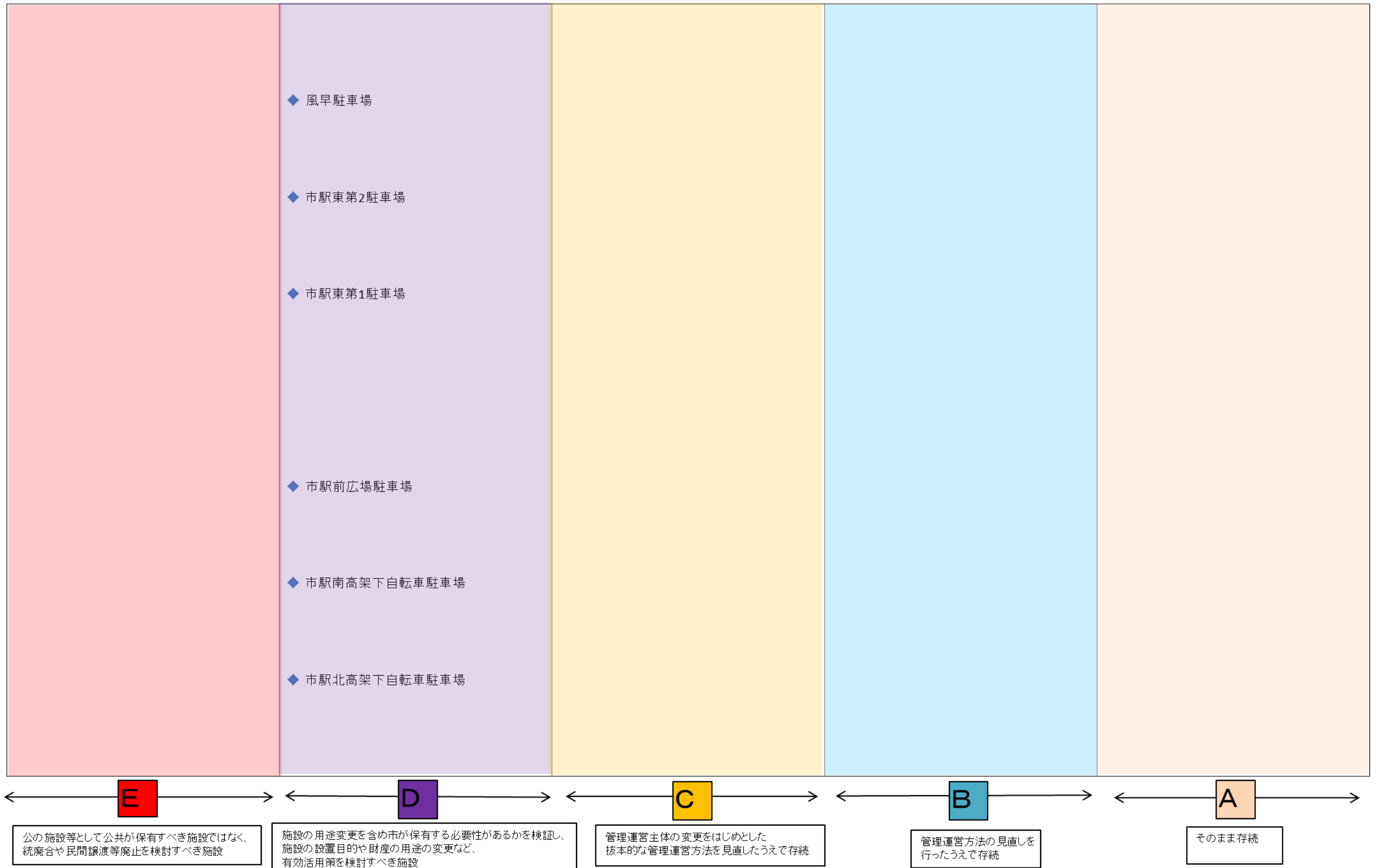
『公会堂・市民会館』は、市内中心部に位置し、本市の文化行政の拠点としての役割だけでなく、中心市街地活性化においても重要な施設です。

今年度の公会堂のリニューアルを機会として捉え、貸館だけではなく、様々な分野と連携した自主事業を盛り込んだ計画を策定するなど、本市の文化行政の拠点として十分に活かせる取組を検討していきます。

また、併せて有効な施設運営を図るため、指定管理者制度の導入を検討するなど、民間の活力による管理運営についても検討していきます。

公の施設等評価及びあり方方針(グループ別)

【基盤施設】05 駐車場・駐輪場



【05 駐車場・駐輪場】

評価の概要

『駐車場』は、中心市街地又は駅周辺における公営駐車場として重要な役割を担っている施設です。また、『駐輪場』は、今治駅周辺の放置自転車対策として、重要な役割を担っている施設です。

本施設の管理運営については、施設単体で管理運営のあり方を考えるのではなく、指定管理者制度を導入している駐車場と市直営の駐輪場との一体的な管理運営をするなど、受益者負担の視点に立った管理運営を検討していきます。

【11 その他公園】

評価の概要

『その他公園』は、今治市公園条例の中において都市公園として位置づけられていない公園施設グループです。

主に、借地公園は、市が借地料を支払いながら公園を維持することの必要性を検証することが不可欠であると考えます。また、管理運営形態については、指定管理者制度の導入や地元による管理を検討するなど、より効率的かつ効果的な管理運営を行うことが求められます。

このことにより、借地料を支払い、近隣に類似の都市公園等の公園があるなどの公園については、廃止を検討すべき施設として、概ね総合評価結果は「E」評価となっています。